ホイールの取扱い・点検

＜ホイールの取扱い＞【図2】

○本ホイールは塗装処理が施されていますので、タイヤ交換の際には、
タイヤレバー等でリムの塗装を傷つけないようにご注意ください。

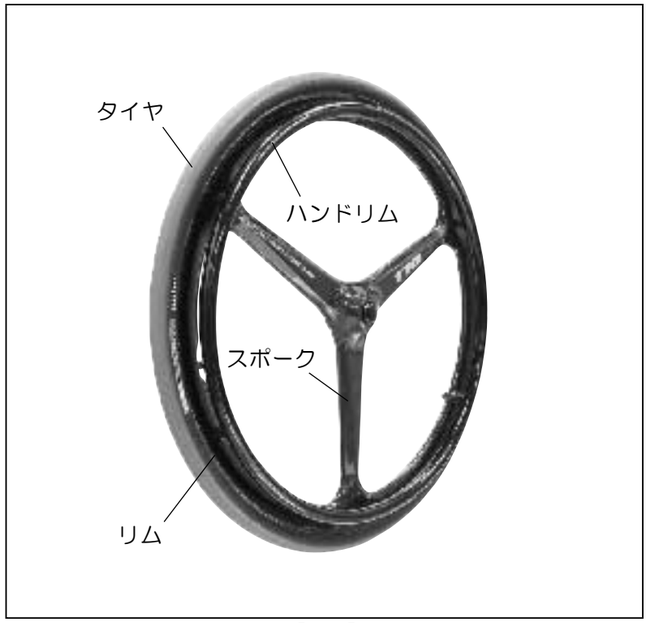
＜ホイールのお手入れ＞【図2】

○本ホイールは塗装処理が施されていますので、清掃する際は、からぶきで拭いてください。また、ワックス等を使用する場合には、タイヤやハンドリムに付かない様に十分注意してください。

＜ホイールの点検＞【図2】

○ガタ・異音などの異常がないか確認する。
※異常がありましたら、ご使用をやめ販売店までご相談ください。

○本ホイールは塗装処理が施されていますので、ぶつけてキズを付けた時は、ヤスリ等で削らず、販売店までご相談ください。
※ヤスリ等で削ると塗装が剥れてしまいます。



【図2】

⚠注意

タイヤの着脱時は、リムの塗装がはがれないように注意する。
＊特に金属製のタイヤレバーを使用するとリムの塗装が剥れるおそれがあります。

⚠警告

分解・加工等はしない。
＊ホイールが破損し事故や転倒、転落等のおそれがあります。

⚠警告

ホイール（スポーク）をぶつけてしまった時は、すぐに点検する。
＊ヒビなど破損が無いか確認して下さい。破損したまま使用すると事故や転倒、転落のおそれがあります。

⚠警告

タイヤやハンドリムにワックス等の油分が付いた時は十分に脱脂する。
＊十分なスピード調整ができなくなり、事故や衝突、転倒などのおそれがあります。

販売元　株式会社オーエックスエンジニアリング
〒265-0043 千葉市若葉区中田町2186-1
URLwww.oxgroup.co.jp

TT-3
取扱説明書 2008年12月第3版
©OX ENGINEERING

未来を開発する

カーボンコンポジットホイール

TT-3

取扱説明書

安全にご使用いただくために

＜絵表示について＞

本書の表示では、この製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は、次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を指しています。

⚠警告

＊ ご使用前に、本書を最後までよくお読みください。
＊ お子様が使用される場合は、保護者の方が本書をよくお読みになり、万全なご指導をお願いします。
＊ 日頃の点検を怠ると、思わぬ事故や車いすの破損のおそれがあります。
＊ 本紙以外にも、お取付けになる車いすの取扱説明書の警告・注意事項を守ってください。

安全上のご注意

⚠警告

●当社指定の車いす以外に取付けない。
このホイールは、当社の車いすで設計や強度試験を行っております。他社の車軸、ブレーキ位置等は考慮しておりませんので、ホイールが外れたり破損して事故やケガのおそれがあります。
取付け可能な当社車いす(機種)は、販売店や当社にご確認ください。

●車いすをこぎだす時、また走行中は回転部に手や足を入れない(入れさせない)。
こぎ出す際に子供等がホイールに手を入れていないか確認してから走行してください。また、走行中にハンドリム以外の箇所に触れないでください。ホイールのスポーク部に手などを巻き込まれ、事故やケガのおそれがあります。

●壊れたまま使用しない。
ホイールが歪んでいたり、スポークが折れていたり、ヒビが入った状態で、使用しないでください。事故やケガのおそれがあります。
ホイールが破損している時は、使用をやめて販売店に修理・交換を依頼してください。

●掃除する時などに、タイヤやハンドリムにワックスなどの油分を付けない。
ワックスなどの油分が付くと、タイヤやハンドリムが滑り、十分なスピード調整ができなくなり、事故や衝突、転倒などのおそれがあります。
ワックスなどの油分が付いた時には、十分脱脂してください。

お客様ご相談窓口のご案内

《お客様ご相談窓口》

お買い上げいただきました当社の製品やサービスについてご質問、ご意見、ご要望などがございましたらご遠慮なくお寄せください。

株式会社オーエックスエンジニアリング
営業部　お客様ご相談窓口
TEL 043-228-0777　FAX 043-228-3334

《アフターサービスの実施》

お買い上げいただきましたお取扱店が点検、修理をはじめ、アフターサービスのご相談などをお受けいたします。

＊本書を紛失してしまった場合は再発行(有料)いたしますので販売店、または上記お客様ご相談窓口までご連絡ください。
＊お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
＊落丁・乱丁がありましたらお取替えいたしますので、上記お客様ご相談窓口までご連絡ください。

ホイールの取扱い・点検

＜ホイールの取付け＞【図1】

1）ブレーキを「解除」の状態にする。
2）ホイール中心部のボタンを押しながら、ホイールシャフトをアクスルボルトに差し込む。
3）ボタンに触れない状態で、ホイールが外れないか確認する。
4）車体内側からアクスルボルトを確認できる機種は、プッシュロッド先端が【図1】の「○」の状態であることを確認する。「×」の状態(突き出ている)はホイールが固定されていません。もし、ホイールシャフトを完全に差し込んでも「○」の状態にならない時は、ホイールの使用を止め、販売店にご連絡ください。

＜ブレーキ、車軸等各部の調整＞

○本ホイールを取付けた時に、各部の調整を行ってください。調整方法は、取付ける車いすの取扱説明書を参照してください。

⚠警告

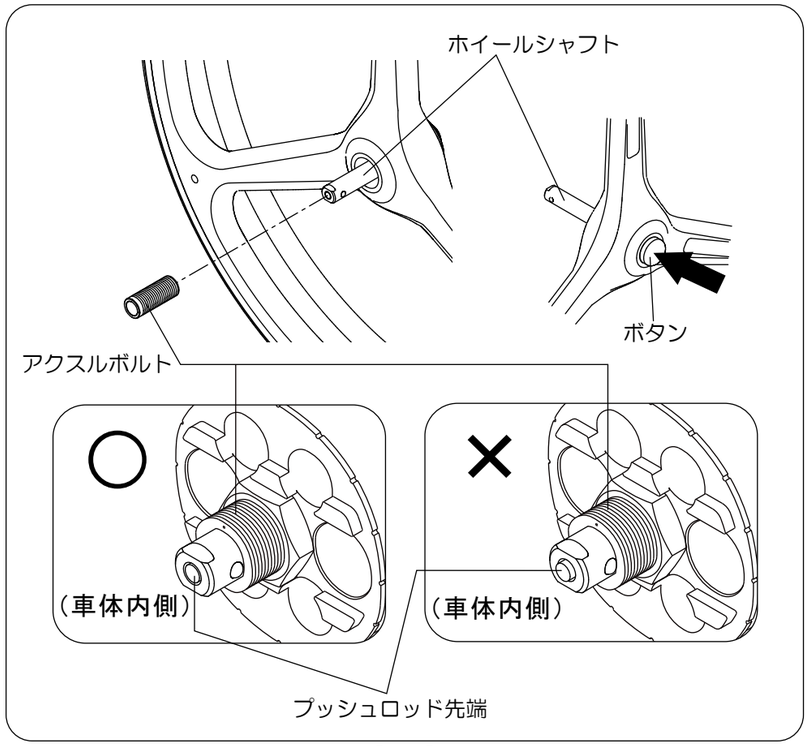
乗車中にはプッシュロッドに触れない。
＊乗車中にホイールが外れ事故や転倒などのおそれがあります。

⚠警告

ホイールシャフトの中心からプッシュロッドが突き出していないことを確認する。
＊確実に固定されていないとホイールが外れ事故や転倒などのおそれがあります。
＊プッシュロッドが戻らないなどの異常がある場合は、車いすの使用を止めて販売店にご相談ください。

⚠警告

ホイールシャフトや軸穴は精密加工されているので、傷を付けない。
＊傷が付くとホイールシャフトが入らなかったり、入りにくくなったりして危険です。
＊ホイールシャフトが入らなかったり、入りにくくなるなどの異常がある場合は、車いすの使用を止めて販売店にご相談ください。



【図1】